

国内最大級のスタートアップコミュニティ creww がスタートアップ企業のリアルを大調査！

「上場企業から見たスタートアップ企業^{※1}に関する意識調査」

～日本の大手企業は、今スタートアップ企業に何を求めているかが明らかに！！～

<調査期間：平成 31 年 3 月 15 日～3 月 29 日 ・最終有効回答：上場企業役職者：200 名>

スタートアップ企業との取引・協業経験 41.5%も!求めるものは、独自のアイデア・技術とスピード！！
オープンイノベーション^{※2}に約 8 割が「興味あり」と回答

国内最大級のスタートアップコミュニティ^{※3}を運営する Creww 株式会社（所在：東京都目黒区 代表取締役：伊地知 天「以下、Creww」）は、2019 年 3 月 15 日（金）～2019 年 3 月 29 日（金）に従業員規模 1,000 名以上の上場企業の役職者（会社経営者、役員、部長、次長、課長）1,360 名を対象にした「上場企業から見たスタートアップ企業に関する意識調査」を行い、有効数：200 名の回答を得ました。本意識調査は、最早無視できない存在となったスタートアップ企業を大手企業がどう見ているのか、何を期待しているのかを明らかにすることにより、日本企業間の意識と役割のリアルな実態を探ることを目的といたしました。

※1 独自の技術やアイデアによる前例のないビジネスモデルの創造を通じて人々の生活や社会課題を解決することを目的とする、主に起業してから 10 年以内の少人数による新興企業

※2 オープンイノベーションとは、自社の有する経営資源や技術に頼るだけでなく、社外からの技術やアイデア、サービスを有効に活用し、革新的なマーケットを創造することを指す

※3 スタートアップ企業を中心に、投資家やアドバイザーなどのサポーターが参加するコミュニティ

◆「上場企業から見たスタートアップ企業に関する調査」トピックス

従業員規模 1,000 名以上の上場企業の役職者（会社経営者、役員、部長、次長、課長）であり、オフィスで働く 20 歳～59 歳までの 1,360 名の、スタートアップ企業の認知は 48.2%と約半数となった。以下、スタートアップ企業を認知している 200 名に対し、調査を実施した。

▶スタートアップ企業の認知者 200 名のうち、41.5%が取引や協業経験があると回答。上場企業にとってスタートアップ企業は既に身近な存在なのかもしれない。

スタートアップ企業に「知り合い」がいる方は 24.5%、また、取引や協業経験がある方は 41.5%となった。

▶イメージするスタートアップ企業の分野は全体では「AI」がトップ。次いで「フィンテック」。しかし、取引経験ありは「フィンテック」がトップと逆転。

イメージするスタートアップ企業の分野は「AI」が最も多く 68.0%。次いで、「フィンテック」、「IoT」と続く。取引経験ありの方は「フィンテック」が第 1 位、「AI」が第 2 位と逆転する結果となった。

▶スタートアップ企業のイメージは、ポジティブなイメージが技術革新を起こし、少数精鋭で決断が早い。しかしネガティブなイメージは企業の信用力、財務基盤、安定保証が弱く、社員一人当たりの負担が大きいとも。

▶スタートアップ企業の「技術革新」の理由は「発想の豊かさ」にあり？実際に取引経験がある方のスタートアップ企業の印象は「仕事が速い」、「小回りが利く」、「発想が豊か」。

▶スタートアップ企業に転職してみたいと思うと回答したのは 24.5%。4 人に 1 人が転職してみたいと回答。なかでも取引経験ありが 45.5%と高い数値となっている。転職してみたいと回答した方の理由は、「自分の可能性を試してみたい。」、「能力次第で評価されるから。」など。

▶オープンイノベーションがトレンドとなっていることを 72.5%が知っていると回答。協業には「独自のアイデア」、「独自の技術」、「行動の早さ」を期待。

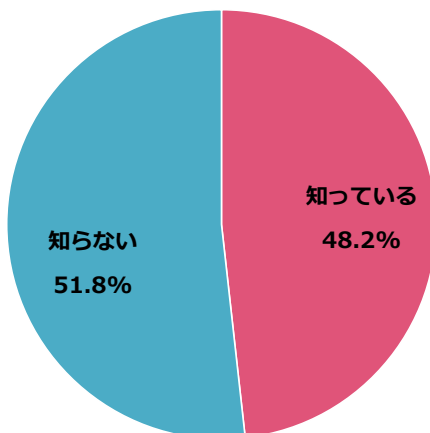
オープンイノベーション^{※2}がトレンドとなっていることを 72.5%が知っていると回答した。協業には「独自のアイデア」、「独自の技術」、「行動の早さ」を期待。また、取引や協業経験がある方は、「決断力の速さ」を求めている傾向に。

▶スタートアップ企業と聞いて思い浮かべる企業名はスタートアップ出身の「メルカリ」が 1 位。

スタートアップ企業に関して具体的な社名が浮かぶ方はまだまだ少なく「特になし」と回答した方が 115 名。具体的な社名で最も多い社名は 12 票を集めた「メルカリ」。次いで「ZOZO」8 票、「ユーグレナ」4 票と続く。自由記述方式のためか、現スタートアップ企業よりもスタートアップ出身の企業が上位となっている。

スタートアップ企業の認知

SC. あなたは“スタートアップ”という企業の存在を知っていますか。【単数回答】

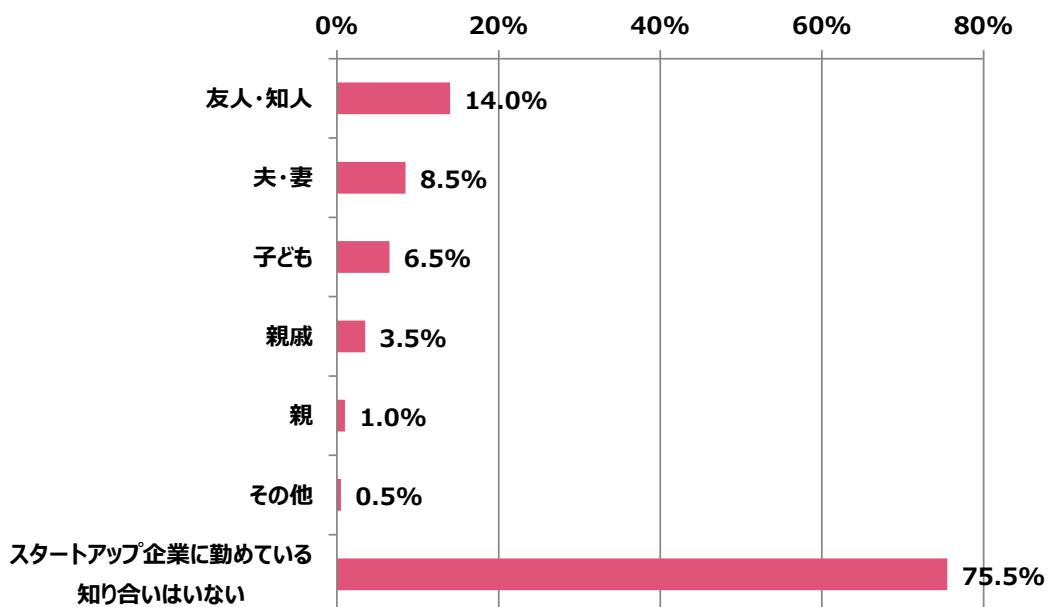


まずは、従業員規模 1,000 名以上の上場企業の役職者（会社経営者、役員、部長、次長、課長）であり、オフィスで働く 20 歳～59 歳までの 1,360 名に対し、スタートアップ企業を知っているかお聞きしました。スタートアップ企業とは、独自の技術やアイデアによる前例のないビジネスモデルの創造を通じて人々の生活や社会課題を解決することを目的とする、主に起業してから 10 年以内の少人数による新興企業のことです。今回の調査では、スタートアップ企業の認知は 48.2%と約半数となりました。

※以下、「知っている」と回答した 200 名に対し調査を行いました。

スタートアップ企業との関わり

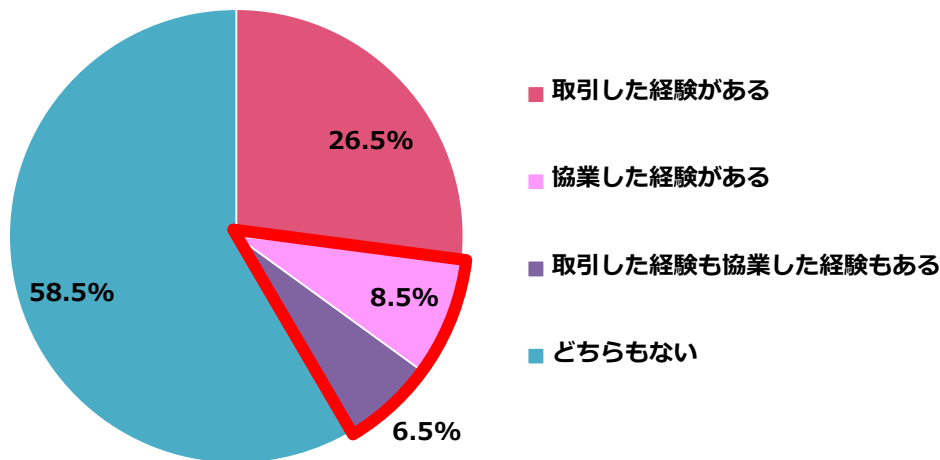
Q. あなたの知り合いにスタートアップ企業に勤務している方はいますか。【複数回答】



次いで、知り合いにスタートアップ企業に勤務している方がいるかをお聞きしました。その結果、知り合いがいると回答したのは 24.5%となり、なかでも「友人・知人」と回答した方が最も多く 14.0%となりました。

Q. あなたは現在お勤めの会社でスタートアップ企業と取引した経験や協業した経験はありますか。【単数回答】

※取引：業務を発注したり、発注されること
 ※協業：組織的に何らかのことを一緒に手掛けること



スタートアップ企業の存在を知っている従業員規模 1,000 名以上の上場企業の役職者の方で、「取引経験」は 26.5%、「協業経験」は 8.5%、「どちらも経験がある」は 6.5%という結果になりました。スタートアップ企業との協業経験は、15.0%にも上る結果となっています。

意外にも、合計 41.5%の方が取引や協業などスタートアップ企業と何かしらの関わりを持った経験があることがわかりました。上場企業にとってスタートアップ企業は最早、かなり身近な存在なのかもしれません。

イメージするスタートアップ企業の分野

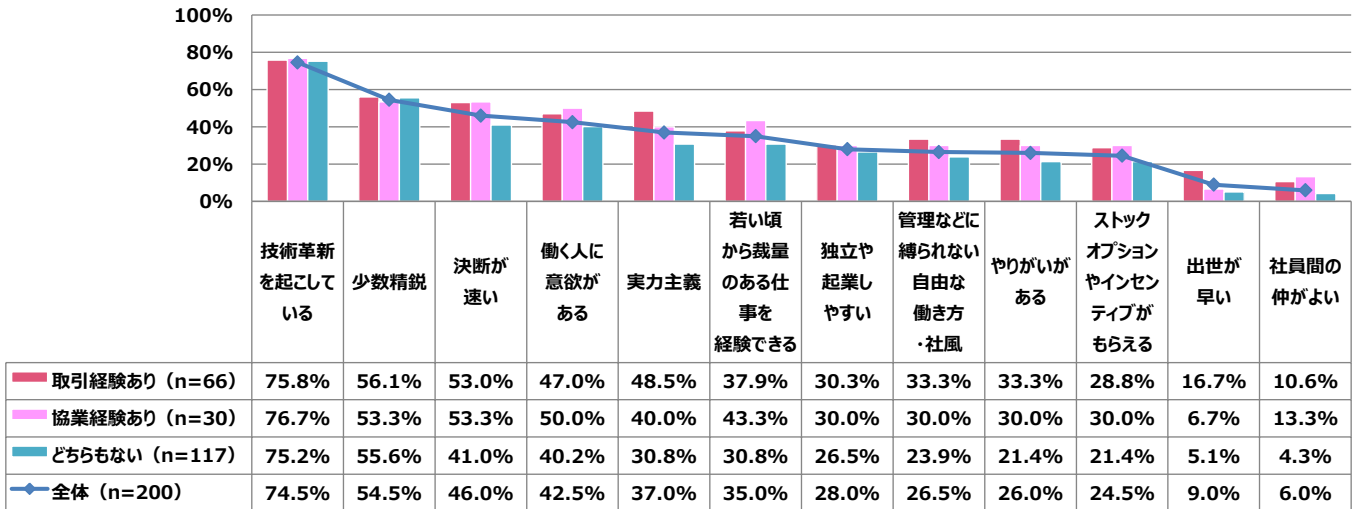
**Q. あなたがイメージするスタートアップ企業の分野をお答えください。【複数回答】
 【TOP10】**

全体 (n=200)			取引経験あり (n=66)		
1位	AI	68.0%	1位	フィンテック	71.2%
2位	フィンテック	62.0%	2位	AI	66.7%
3位	IoT	61.0%	3位	IoT	63.6%
4位	ブロックチェーン	49.5%	4位	ブロックチェーン	57.6%
5位	VR	42.0%	5位	VR	42.4%
6位	シェアリング	41.5%	6位	ドローン	40.9%
7位	ロボット	40.0%	7位	ロボット	39.4%
8位	ドローン	38.0%	8位	仮想通貨	37.9%
9位	仮想通貨	33.5%	9位	シェアリング	36.4%
10位	医療・介護	20.0%	10位	医療・介護	25.8%

イメージするスタートアップ企業の分野は「AI」が最も多く 68.0%。次いで、近年 QR コード決済サービスが話題となっている、金融サービスと情報技術を結びつける「フィンテック」、従来インターネットに接続されていなかったモノを、接続し、得られたデータから新たな価値を創り出す「IoT」が上位となりました。取引経験ありの方は「フィンテック」が第 1 位、「AI」が第 2 位と逆転する結果となっています。

スタートアップ企業への印象

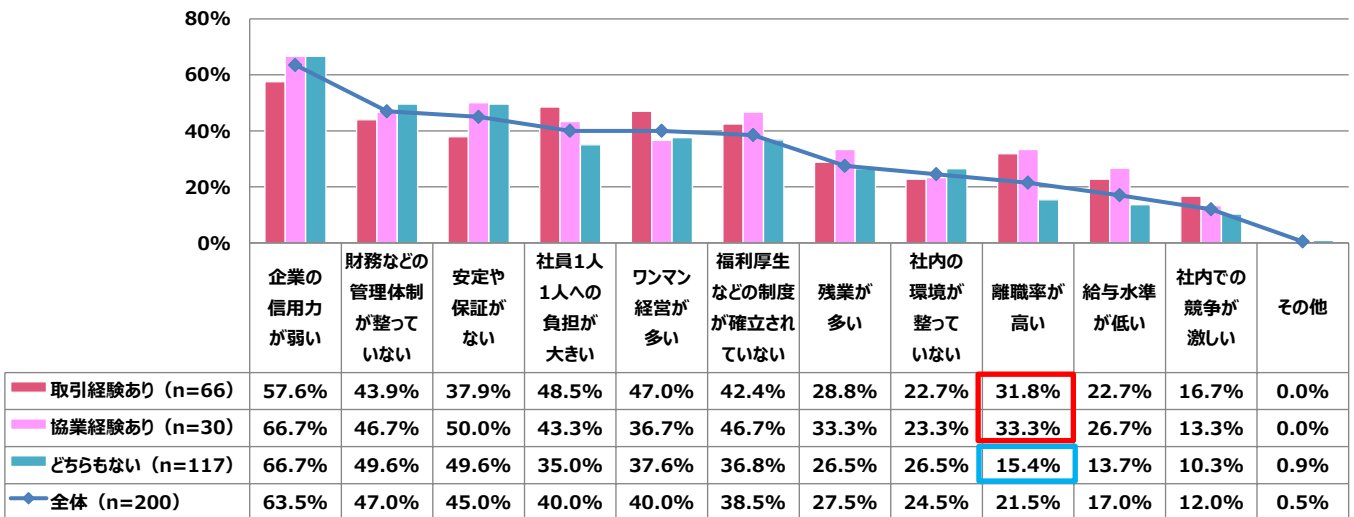
Q. スタートアップ企業のポジティブなイメージとしてあてはまるものをお答えください。【複数回答】



スタートアップ企業に対し「技術革新を起こしている」、「少数精鋭」、「決断が速い」というイメージを抱いている方が多いようです。

実際にスタートアップ企業と関わった経験のある、取引経験あり、協業経験ありという方は、どちらもないと回答した方に対し、ポジティブな印象を持っている方が多い傾向にあるようです。

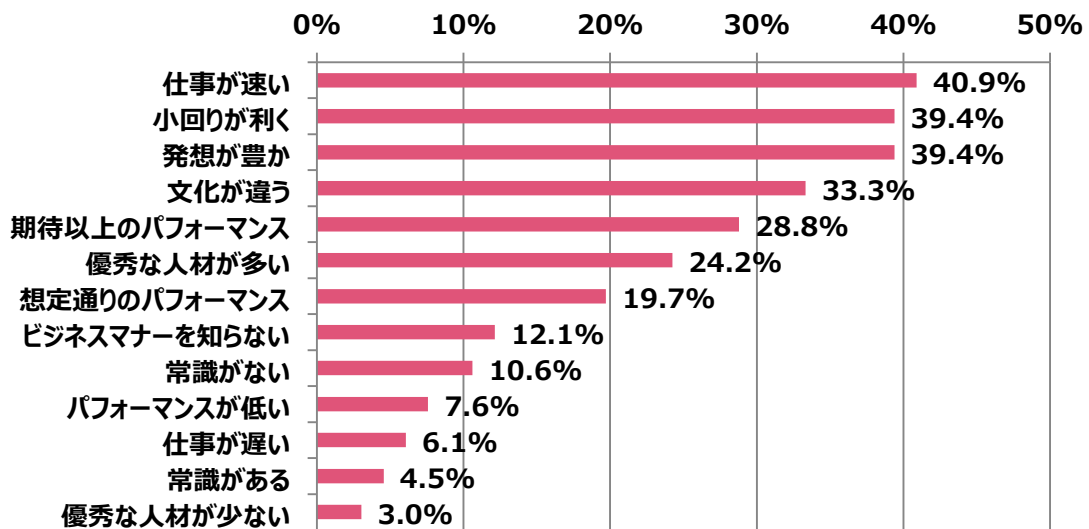
Q. スタートアップ企業のネガティブなイメージとしてあてはまるものをお答えください。【複数回答】



一方で「企業の信用力が弱い」、「財務などの管理体制が整っていない」、「安定や保証がない」などのネガティブなイメージを持っている方も多いようです。取引や協業をした経験がある方とどちらの経験もない方を比較すると、「離職率が高い」という回答で大きな差がでる結果となりました。取引・協業経験がある方はスタートアップ企業の内情をよく知っていることが垣間見えます。

しかし、ネガティブなイメージよりもポジティブなイメージを抱いている方が多いためか、前問よりも全体的に低い数値となっています。

Q. スタートアップ企業と取引をしたことのある方にお聞きます。取引をしたときに、スタートアップ企業にどのような印象を持ちましたか。【複数回答】

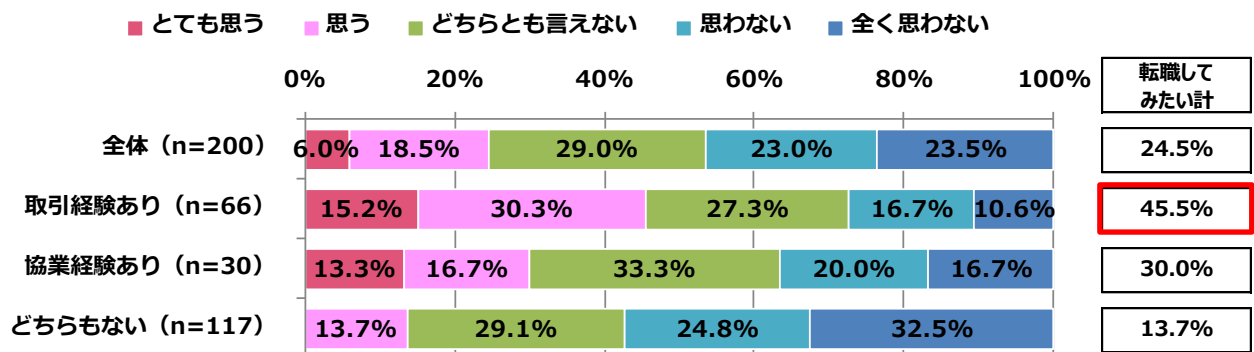


取引経験のある 66 名に対しどのような印象を持ったかと聞いたところ、「仕事が速い」が 40.9%で最も多い回答となりました。次いで「小回りが利く」、「発想が豊か」が 39.4%で続く結果となっています。

前問では「技術革新を起こしている」というイメージが最も多い結果となりましたが、その理由は「発想の豊かさ」にあるのかもしれませんが。

スタートアップ企業への転職

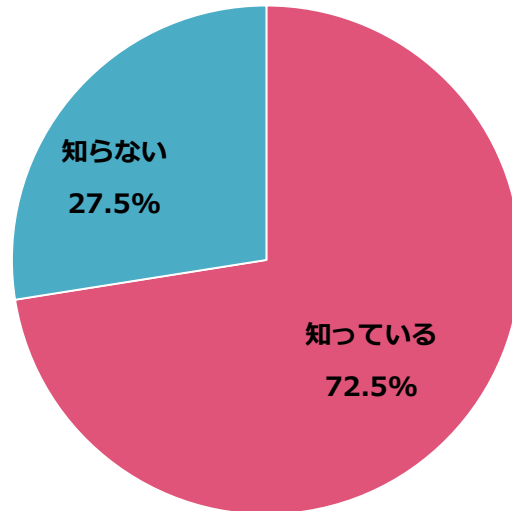
Q. あなたは、スタートアップ企業に転職してみたいと思いますか。【単数回答】



従業員規模 1,000 名以上の上場企業の役職者でも合計 24.5%と 4 人に 1 人がスタートアップ企業に転職してみたいと回答した結果となっています。なかでも取引経験ありが 45.5%と高い数値となっています。転職してみたいと回答した方の理由は「自分の可能性を試してみたい」、「今の会社がマンネリなので夢のある会社で働きたい。」などの声が集まりました。また、転職してみたいと思わないと回答した方のなかには、「自分はスタートアップ企業を支える役割でいたい」、「今の立場があるので捨ててまでやれるかどうか。だが挑戦してみたい気持ちはある。」との声もありました。

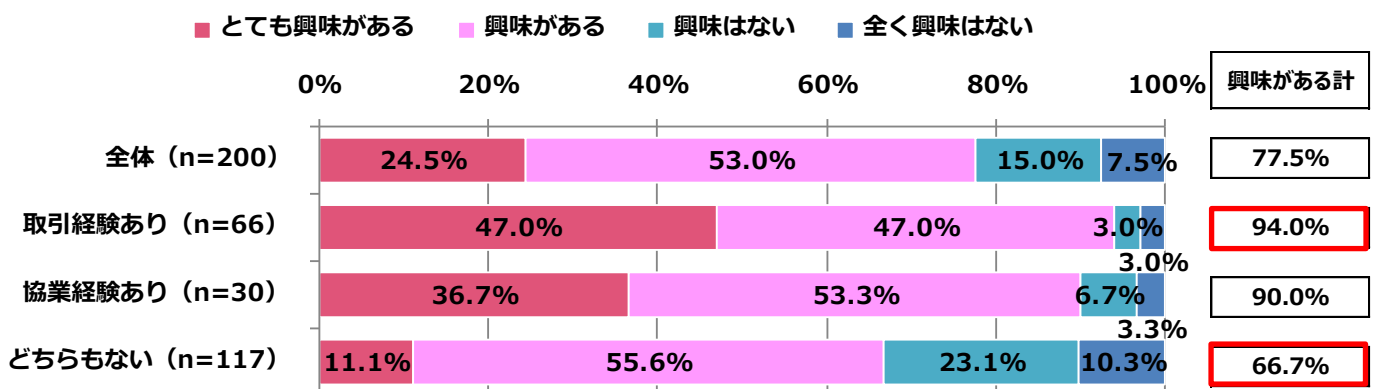
オープンイノベーションに関して

Q. 昨今、スタートアップ企業と大手企業によるオープンイノベーションがトレンドとなりつつあります。あなたはそれを知っていますか。【単数回答】



オープンイノベーションとは、自社の有する経営資源や技術に頼るだけでなく、社外からの技術やアイデア、サービスを有効に活用し、革新的なマーケットを創造することを指します。そのオープンイノベーションがトレンドとなっていることを72.5%が「知っている」と回答しています。

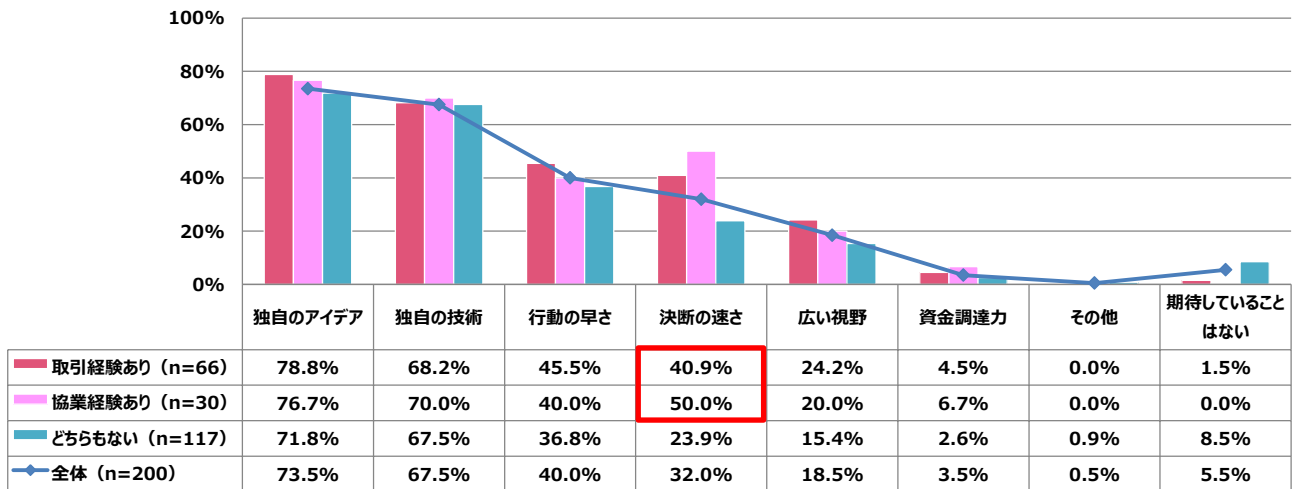
Q. あなたは、スタートアップ企業とオープンイノベーションに取り組むことに興味がありますか。【単数回答】



スタートアップ企業とオープンイノベーションに取り組むことに「とても興味がある」24.5%、「興味がある」53.0%と合計 77.5%が回答しました。なかでも取引経験がある会社は「とても興味がある」47.0%、「興味がある」47.0%と合計 94.0%がオープンイノベーションに興味を持っていることがわかりました。一方、取引・協業、どちらもないと回答した方は合計 66.7%と取引・協業した経験がある方より27.2ポイント少ない結果となっています。取引・協業経験がある方と比較すると低い結果ではあるものの、半数以上がオープンイノベーションに興味を持っていることが明らかになりました。

スタートアップ企業との協業

Q. あなたが所属している企業がスタートアップ企業と協業するとした場合に、スタートアップ企業にどのようなことを期待しますか。【複数回答】

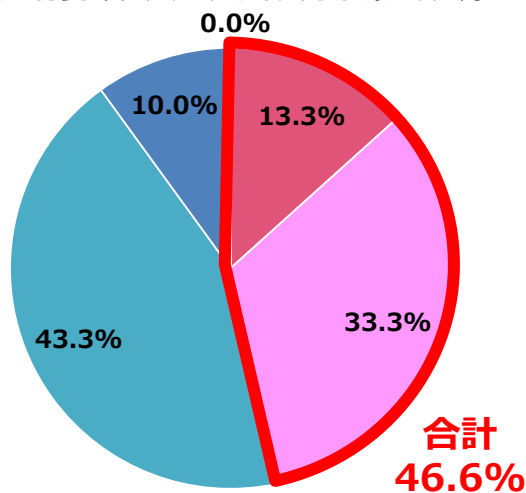


スタートアップとの協業には「独自アイデア」、「独自技術」、「行動の早さ」を期待するとの声が多く集まりました。また、取引や協業経験がある方は、スタートアップ企業のポジティブなイメージで第3位となった「決断の速さ」を求めている方が多いことがわかります。

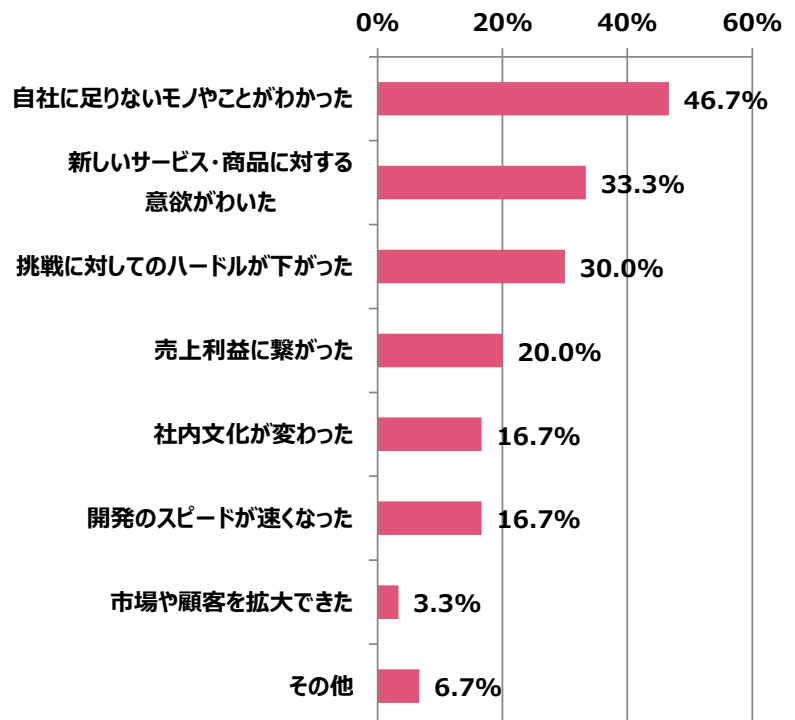
Q. スタートアップ企業と協業したことのある方にお聞きします。協業した感想について、最もあてはまるものと、経験を通して得られたと思うものをお答えください。【単数回答/複数回答】 (n=30)

【協業した感想】

- 大きな成果が得られた
- ある程度成果が得られた
- 成果は得られなかったが、いい経験にはなった
- 成果は得られず失敗だったが、もう一度チャレンジしたい
- 成果は得られず失敗だったので、今後協業はしたくない



【協業して得られたもの】



スタートアップ企業との協業経験で成果を得られたという方は合計 46.6%となっています。「成果は得られなかったが、いい経験にはなった」と回答した方は最も多く43.3%となりました。また、「成果は得られず失敗だったので、今後協業はしたくない」と回答した方は 0.0%となりました。

「自社に足りないモノやことがわかった」、「新しいサービス・商品に対する意欲がわいた」、「挑戦に対してのハードルが下がった」と協業を通じ感じている方が多く、成果にはつながらずとも何かしらを得たという方が多いのではないのでしょうか。

2019.5.27

Q.スタートアップ企業と聞いて、最初に思い浮かべた企業名をお答えください。【自由回答】
【TOP3】

全体 (n=200)		
1位	メルカリ	12票
2位	ZOZO	8票
3位	ユーグレナ	4票

スタートアップ企業に関して具体的な社名が浮かぶ方はまだまだ少なく「特になし」と回答した方が 115 名となりました。具体的な社名で最も多い社名は 12 票を集めた「メルカリ」。次いで「ZOZO」8 票、「ユーグレナ」4 票と続きます。

第 1 位となったメルカリは、「ユニコーン企業」と呼ばれる、企業価値 1,000 億円クラスにまで到達したスタートアップ企業出身ということもあり、最初に思い浮かべた方が多いのでしょうか。自由記述方式のためか、現スタートアップ企業よりもスタートアップ出身の企業が上位となっています。

■ 引用・転載時のクレジット表記のお願い

※本リリースの引用・転載は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例>「Creww 株式会社が実施した調査結果によると……」

【調査概要】

1. 調査の方法：WEB アンケート方式で実施
2. 調査の対象：従業員規模 1,000 名以上の上場企業の役職者（会社経営者、役員、部長、次長、課長）であり、オフィスで働く 20 歳～59 歳までの“スタートアップ”という企業の存在を知っている方を対象に実施
※部長までを優先的に回収
3. 有効回答数：200 名
4. 調査実施日：2019 年 3 月 15 日（金）～2019 年 3 月 29 日（金）

スタートアップ企業とは、独自の技術やアイデアによる前例のないビジネスモデルの創造を通じて人々の生活や社会課題を解決することを目的とする、主に起業してから 10 年以内の少人数による新興企業を表す。大手企業の傘下に属さず、独立企業として短期間で急成長を目指す傾向を持つ。

■ サービス概要

Creww 株式会社は、国内最大級のスタートアップコミュニティを運営しており、主力事業としてスタートアップ企業と大手企業による新規事業創出のためのオープンイノベーションプログラム『creww コラボ』を手掛けています。スタートアップ企業の成長に必要な“ヒト（人材）・カネ（資金）・チャンス（機会）”に関するサービスを3つの事業を通じて展開しています。

▶ スタートアップ企業と大手企業による新規事業創出のためのオープンイノベーションプログラム「creww コラボ」

<https://creww.in/service/collaboration/>

「creww コラボ」とは、スタートアップ企業と大手企業による新規事業創出のためのオープンイノベーションプログラムです。スタートアップ企業は大手企業の様々なリソース（経営資源）を活用して自社の成長を加速することができ、一方で、大手企業はスタートアップ企業にリソースを提供することにより、リスクやコストを軽減し、短期間で新規事業創出の足がかりを得ることが可能です。また、本プログラムは、最初のシナジー確認から協業までの最終ゴールに向けて、オンライン上の簡単で迅速な選考プロセスの下、強力な連携機会の発掘が可能となります。

▶ コワーキングスペース「docks」

<https://docks.space/>

『docks』は、Creww が運営する国内最大級のスタートアップコミュニティをベースに誕生したコワーキングスペースです。スタートアップや起業家、大手企業、投資家等がリアルな場所で直接的に情報交換や交流ができる新たなコミュニティの形成を目的としています。また、新規事業創出に関して経験豊富なコミュニティマネージャーが常駐し、利用者間の交流を強力にサポートしているため、大手企業とスタートアップ 2 社間だけの交流でなく、複数社での交流や、大手企業同士など、これまでにない組み合わせのコミュニティがいたるところで誕生し、イノベーションが生まれやすい環境が構築されています。

▶ スタートアップ特化型 転職サービス「Starboard」

<https://starboard.work/>

『Starboard』は、国内最大級のスタートアップコミュニティ creww とのシナジーを生かしたスタートアップ企業に特化した人材サービスです。現在約 4,000 社のスタートアップ企業が登録しており、スタートアップコミュニティと連携したサービスを提供します。

★ スタートアップ業界に関する情報発信サイト「STARTUP ism」OPEN !

<https://startupism.creww.me/>

様々な切り口で起業家の経営イズムをひもとき、スタートアップに関するあらゆる情報を発信するスタートアップ総合情報メディア「STARTUP ism」を開設いたしました。ぜひご覧ください。

【Creww 株式会社の概要】

所在地 : 東京都目黒区青葉台 1-18-14 3F
 代表者 : 代表取締役 伊地知 天 (いじち そらと)
 創立年 : 2012 年
 資本金 : 4 億 6,455 万円 (資本準備金含む)
 主な事業内容 : スタートアップコミュニティの運営 (オープンイノベーションプログラム「creww コラボ」/コワーキングスペース「docks」/人材サービス「Starboard」)
 URL : <https://creww.in/>

Creww 株式会社は、国内最大級のスタートアップコミュニティを運営する企業です。2012 年の創業以来、約 6 年間で、スタートアップ企業と大手企業による新規事業創出を目的としたオープンイノベーションプログラム「creww コラボ」を 100 社超の大手企業と実施し、400 件超の協業を実現してきました。これらの豊富なノウハウを活用し、スタートアップ企業を取り巻く環境の改善を提案することで、スタートアップ企業を中心としたコミュニティを活性化し、日本経済の発展に貢献します。